

地域創造を支える力

～支援・寄付・参加で
ひらく共創～

このたび、中部圏地域創造ファンド(略称：CCF)は、公益財団法人として新たな一步を踏み出しました。寄付に対する税制優遇の仕組みが整ったことを機に、中部圏の未来を創るチャレンジを、いっそう応援していきます。

CCFは2018年の創設以来、助成・寄付を通じて中部圏の民間公益活動を支えてきました。その原動力は、社会の課題を「見過ごせない」という想いと、「これまでとは異なるやり方で挑みたい」という意志にあります。

こうしたチャレンジを次の動きへとつなげていくために、私たちに何ができるのか。企業、行政、NPOが、寄付や参加を通じてどのように関わり合えるのか。その可能性をともに考え、ともに動き出すきっかけをつくります。CCFが関わってきた地域の多様な活動と出会い、交流できる本シンポジウムを機に、一緒に中部圏の未来を創っていきましょう。



日時

2026年

7/6月

シンポジウム

13:30-15:20

終了後、交流タイム 15:30-16:00

場所

ウィックあいち 901

※JR名古屋駅から徒歩5分

アクセス



定員

企業、行政、NPO関係者の方など
150名(先着順・事前申込み)

参加費

無料 ▶ 受付にてCCFの活動への
寄付も受けつけております(任意)

オープニング

ご挨拶：公益財団法人中部圏地域創造ファンド 理事長 稲垣 隆司

CCF取組み紹介 「CCFの民間公益活動支援 これまでとこれから」

シンポジウム

地域創造を支える力～支援・寄付・参加でひらく共創～

共創の取組み紹介 ▶ ① 地域社会を支える資金循環 -企業・市民・NPOをつなぐ寄付の仕組み-

：公益財団法人ふじのくに未来財団 理事 千野 和子 さん

② 就労支援や地域活性化を応援 「ハルカ基金(CCF冠基金)」の取組み

：一般財団法人愛知県労働者福祉基金協会 理事長 三島 和弘 さん(基金設立者)

NPO 法人東海つばめ学習会 理事長 柿本 知樹 さん(寄付先団体)

パネル討論

支援・寄付・参加でひらく共創の育て方 コーディネーター：CCF理事、愛知大学経営学部教授 鶴飼 宏成

交流タイム

お茶を囲みながら、参加者同士で自由に交流いただけます。共創につながる出会いの場としてご歓談ください

ご参加の皆さまには、CCFが助成・寄付等で一緒した団体のうち、本シンポジウムに参加する団体を中心にご紹介する「共創につながる応援カタログ」をお渡しします。当日の交流、ご寄付・共創のきっかけとしてご活用ください

お問合せ・お申込み ▶ 公益財団法人中部圏地域創造ファンド(CCF)

協賛 ▶ ウラカタ株式会社

参加申込はこちらから

kinensymposium2026.peatix.com

